

2023
5/15 NO. 2135

導入した孔あけ機

は「変形物の需要比率が高まり、顧客からの要求品質も非常に高くなってきたため」(三木社長)という。さらに、変形物は仕口部分での要望も多く、当該加工の自動化設備も現在稼働中だ。また、友延工場(同市)ではヤード内に小物加工用のスペースを確保し、同加工の強化を図っている。

500×1000ミリまでの今回導入した孔あけ設備は大同マシナリー製で、2

は「変形物の需要比率が高まり、顧客からの要求品質も非常に高くなってきたため」(三木社長)という。さらに、変形物は仕口部分での要望も多く、当該加工の自動化設備も現在稼働中だ。また、友延工場(同市)ではヤード内に小物加工用のスペースを確保し、同加工の強化を図っている。

は「変形物の需要比率が高まり、顧客からの要求品質も非常に高くなってきたため」(三木社長)という。さらに、変形物は仕口部分での要望も多く、当該加工の自動化設備も現在稼働中だ。また、友延工場(同市)ではヤード内に小物加工用のスペースを確保し、同加工の強化を図っている。

大型サイズ加工用の孔あけ機新設 9月末完成で新工場を建設へ 桂スチール(兵庫)

大手ビルトH形鋼メーカー、桂スチール(本社・兵庫県姫路市、三木伸一社長)はこのほど、第2工場(岡山県備前市)に孔あけ機を1台新設。さらに、同工場隣接地に新工場を建設する予定であることも明らかにした。

今回導入した孔あけ設備は大同マシナリー製で、2500×1000ミリまでの大型サイズの加工が可能。三木社長は「これまで設備投資は常に顧客のニーズを意識して行っており、今回もその一環。同時に経営基盤強化のため、各工場で省力化とその先にある無人化を目指している」と話す。

最近では第1工場(同市)に変形平板用の開先加工機を新設、第3工場(同市)には変形ビルトH用の開先加工機を1基増設して2基体制にする。ともに、1500ミリタイプの切断機と孔あけ機を新設した。この一連の設備増強は「変形物の需要比率が高まり、顧客からの要求品質も非常に高くなってきたため」(三木社長)という。さらに、変形物は仕口部分での要望も多く、当該加工の自動化設備も現在稼働中だ。また、友延工場(同市)ではヤード内に小物加工用のスペースを確保し、同加工の強化を図っている。



新工場の建設予定地

最近では第1工場(同市)に変形平板用の開先加工機を新設、第3工場(同市)には変形ビルトH用の開先加工機を1基増設して2基体制にする。ともに、1500ミリタイプの切断機と孔あけ機を新設した。この一連の設備増強は「変形物の需要比率が高まり、顧客からの要求品質も非常に高くなってきたため」(三木社長)という。さらに、変形物は仕口部分での要望も多く、当該加工の自動化設備も現在稼働中だ。また、友延工場(同市)ではヤード内に小物加工用のスペースを確保し、同加工の強化を図っている。